

プランクトン検鏡結果のお知らせ

本日午後、浦ノ内湾のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、魚類に対して有害なカレニア・ミキモトイが最高で24cells/mL、シャットネラ属が最高で1 cells/mL、ケラチウム属が最高で12cells/mL確認されました。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

プランクトン(cells/mL)

調査地点	水深	水温(°C)	カレニア・ミキモトイ	シャットネラ属	ケラチウム属
鳴無	0m	22.0	8	0	2
	5m	19.5	12	0	2
	7m	18.7	12	0	5
中学校前	0m	21.4	2	0	2
	5m	19.2	10	1	5
	10m	18.3	24	0	12
光松	0m	20.8	3	0	3
	5m	19.8	0	0	10
	7m	18.5	4	0	9

漁業被害が想定される細胞密度

- ・カレニア・ミキモトイ: 数百～数千cells/mL (魚類等のへい死)
- ・シャットネラ属: 10～100cells/mL (魚類へい死)
- ・ケラチウム属: 100～cells/mL (餌食いの悪化)

